

総合政策学科		教授	木藤 茂	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	「自らのことばで表現する」ことの重要性を伝えるとともに、そのための機会を提供するように努めている	2007年度～現在	「適切な専門用語を使って自らのことばで文章の形で他人に説明することができて初めて、大学の専門科目を理解したと言える」ということを、大教室の講義中にも折に触れて学生に伝えつつ自覚を促すとともに、学期末試験も、単なる〇×や穴埋め形式だけの設問ではなく、この点を重視した独自の設問形式や論述形式を用いて行っている。 とりわけ、少人数形式で行う各種「演習」においては、その実践の場であるということを学生自身により強く意識してもらいつつ、進めている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	「行政法Ⅰ～Ⅲ」の講義レジュメの作成・配布	2007年度～現在	法学部専門科目である「行政法Ⅰ～Ⅲ」について、各学期の冒頭には学期全体の講義予定を、毎回の講義については教員自作の講義レジュメを、大学のポータルサイトに予めアップロードし、受講生が各自ダウンロードして当日教室に持参することにより、毎回の講義の流れを理解しやすいようにするとともに、学生の予習が可能となるような方法で講義を進めている。	
2	「法律学特講／行政過程論」の教材の作成・配布	2007年度～現在	法学部専門科目である「法律学特講／行政過程論」について、現実の行政過程において「法」がどのように機能しているのかということ、具体的な素材を取り上げつつ、多角的な視点から受講生自身に主体的に考えてもらうため、教員自作の「事例研究」教材を作成・配布して講義を進めている。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
平成15年度		国家公務員採用Ⅱ種試験(行政職)試験専門委員		
平成17年8月～18年7月		(社)商事法務研究会「公文書管理法研究会」委員		
平成17年5月～現在		行政判例研究会会員		
平成17年12月～現在		日本公法学会会員		
平成20年度～平成27年度		政策研究大学院大学非常勤講師(「行政法の基礎」)		
平成20年度～平成22年度		国税庁税務大学校専科研修講師(「行政法」)		
平成24年度		國學院大學法学部非常勤講師(「行政法1」)		
平成26年度		新潟大学法学部非常勤講師(「特殊講義(行政組織法)」)		
平成26年度		埼玉大学経済学部非常勤講師(「行政法」)		
その他				